

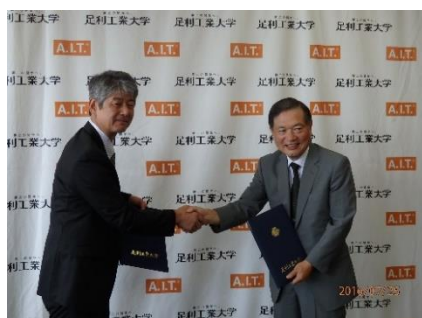
# 足利工業大学 教育連携センター活動報告

第8号 (2016年7月31日)

足利工業大学 教育連携センター  
栃木県足利市大前町 268-1  
電話 0284-22-5622  
Eメール hucc@ashitech.ac.jp

教育連携センターは、本学の特色ある教育・研究内容や貴重な最先端技術である物的知的財産等を可能な限り紹介し、また各種の社会貢献事業に努め、本学の魅力を広く提供する活動を行っております。平成28年度4～7月に実施しました事業活動を報告いたします。

## 連 携 調 印 式



栃木県立佐野高等学校と本学は7月25日(月)に高大連携協定を結びました。佐野高校からは日向野勝校長先生、青柳育夫主幹教諭にご出席していただき、本学からは荘司和男学長、末武義崇副学長、宮澤伸吾教育連携センター長、長江仁一法人事務局長が出席しました。



マスコミの取材に答える日向野校長(左)と荘司学長

荘司学長が「本学は学生の1割ほどが留学生であり、佐野高校のグローバル教育に本学が少しでも役立てば幸いです。連携協定を結ぶことで、地域教育の理念のもと、高校生と大学生の教育とともに携わりながら、さらに連携を継続させていきたいと思っています。」と歓迎の言葉を述べました。日向野校長先生からは「すでに足利工業大学からは教育のご支援をいただいておりますが、本年度SGH指定を受けたことによりますます連携を強化していきたいと思っています。とくに課題研究を進める高校生に対するご支援ではお世話になります。」とご挨拶をいただきました。協定書の交換が行われたあと、マスコミ取材陣からのインタビューを受けられました。

## 大 学 見 学 会

16校、延べ21回の大学見学会が開催され、約1,400名の高校生の皆さんに来学していただきました。

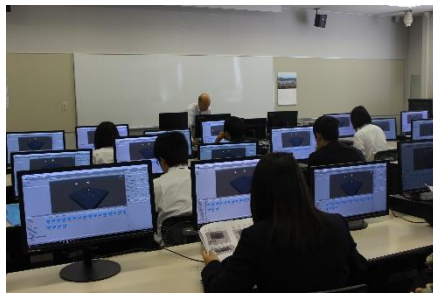
### 栃木県立足利清風高等学校 5月25日(水)2年生158名(普通科・商業科)

- 挨拶と大学紹介(30分間): 宮澤教育連携センター長の挨拶後、大学紹介のDVDを視聴しました。
- 特別講義(60分間): 「超低温」というテーマで高橋大輔先生の特別講義を711教室で受けました。液体窒素を用いた実験を実際に体験しながら、物理学の基礎を学びました。
- 研究室体験(50分間): 9コースに分かれて大学の研究室体験をしました。
  - ①機械工学コース(塚本研究室): 今話題の3Dプリンタの実演を見学し、PCを使って3Dモデルを作成する体験をしました。
  - ②自然エネルギーコース(中條研究室): 風で音を奏でる楽器エオリアンハープと途上国で導入の期待がかかるソーラードライヤーを学び、自然エネルギーの有効性を実感しました。
  - ③電気電子工学コース(荻原[弘]・糸井・高柳研究室): 大学2年生が受講する「機械・電気実験A」の授業と同じ内容の実験を体験しました。
  - ④情報デザインコース(星野研究室): ゲーム開発ツールUnityを使って、障害物をよけながらゴールまでのタイムを競うゲームの制作を体験しました。

- ⑤人間工学コース（萬代研究室）：簡単な脳波センサーを使って、コンピュータに直接触れることなく操作するプログラムを体験しました。
- ⑥建築学コース（仁田研究室）：天井内の検査を行うカメラ搭載検査ロボットや、橋梁や体育館などの高所を点検する無人飛行船の実演を体験しました。



特別講義「超低温」



④ゲーム開発ツールUnityを使って



⑥ロボットを用いた建物の検査

- ⑦土木工学コース（西村研究室）：地震の時に起こる「液状化現象」の実験を行い、土の性質により水が引き起こす現象について学びました。
- ⑧共通教育コース（清水研究室）：本学で導入している英語学習の自習教材をパソコン教室で体験しました。
- ⑨看護コース（青山研究室）：病気の予防、健康維持・増進、健康管理など人々の健康に関する仕事である看護職への道を、映像などを通して説明を受けました。



⑦液状化現象の実験



⑨看護職への道



大学の授業体験（萬代幸先生）

○大学の授業体験（90 分間）：システム情報分野の萬代幸先生による「フィードバックの力：心理から工学まで、多くのシステムを貫く原理を知ろう」という演題の講義を、大学の時間に合わせて 90 分間受けました。

○アンケートの結果

- ・自分の進路を考える上で「大変役に立った」35%、「多少は役に立った」61%、「あまり役立たなかった」4%
- ・特別講義「良かった」80%、研究室体験「良かった」66%、大学の授業体験「良かった」54%
- ・「研究を楽しそうにやっている」、「基礎から学べる」、「他の研究室も見えた」、「実験器具が充実している」、「キャンパスがきれい」、「フレンドリーで楽しい」、「説明が頭に入りやすい」、「リニアについてもっと知りたい」などの感想が寄せられました。

## 栃木県立真岡北陵高等学校 5 月 27 日（金）3 年生 35 名（農業機械科）

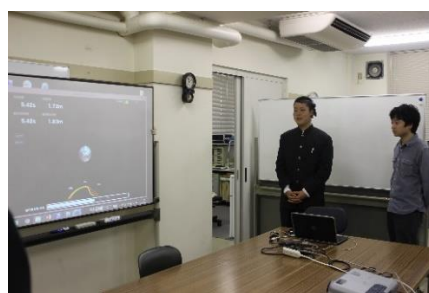
○3 班に分かれて 3 つの研究室を見学しました。



①「リニアモーターカーの試乗」  
（荘司・萩原研究室）



②「超伝導磁石の実験」  
（横山研究室）



③「モーションセンサの実験」  
（星野研究室）

○その後、野田佳雅先生の特別講義「超絶凄ワザ！に見る技術のちから」を受けました。



### 群馬県立前橋工業高等学校 5月31日（火）2年生79名（機械科）

- 機械・電気工学系の4年生の先輩2人から大学生活の話を聞きました。
- 野田佳雅先生の特別講義「超絶凄ワザ！に見る技術のちから」を受けました。

### 群馬県立利根実業高等学校 6月1日（水）2～3年生79名（機械システム科）

○3班に分かれて3つの研究室を見学しました。



①「電気をかけると流れる不思議な  
流体の実験」（櫻井(康)研究室）



②「モーションセンサの実験」  
（星野研究室）



③「建築設計図面と模型の見学」  
（増山研究室）

### 群馬県立太田工業高等学校 6月2日（木）3年生77名

○2班に分かれて2つの研究室を見学しました。



高校の大先輩、荻原弘之教授から激励



①「ロボット体験」（久芳研究室）



②「洪水体験」（長尾研究室）

### 栃木県立那須拓陽高等学校 6月7日（火）2年生33名（普通科）

- 開講式後、松本直文先生の特別講義「バーチャルリアリティの体験」を受けました。
- 昼食後、看護学部班11名が本城キャンパスに移動して、細谷先生から看護学部の説明を受け、続いて実習室を見学しました。
- 工学部班22名は大前キャンパスで2つの研究室体験を行いました。
  - ①「リニアモーターカーの試乗」（荘司・荻原研究室）
  - ②「超伝導磁石の実験」（横山研究室）



「バーチャルリアリティの体験」



看護学部実習室見学

○終了後、工学部班が大前キャンパスを出発して看護学部班のいる本城キャンパスを經由し、帰路につきました。

## 栃木県立宇都宮清陵高等学校 6月7日(火) 2年生 29名(普通科)



- 2班に分かれて2つの研究室を見学しました。
- ①「リニアモーターカーの試乗」(荻原研究室)
  - ②「超伝導磁石の実験」(横山研究室)

←白相校長先生もリニアモーターカーに試乗



松本先生の特別講義

## 栃木県立矢板高等学校 6月8日(水) 2年生 40名(機械科)

- 松本直文先生の特別講義「バーチャルリアリティの体験」を受けました。
- 2班に分かれて2つの研究室を見学しました。

- ①「リニアモーターカーの試乗」(荻原研究室)
- ②「超伝導磁石の実験」(横山研究室)

## 群馬県立館林商工高等学校 6月14日(火) 1年生 80名(工業科)



- 2班に分かれて2つの研究室を見学しました。
- ①「モーションセンサの実験」(星野研究室)
  - ②「建築設計図と模型の見学」(増山研究室)

←プロジェクションマッピングの実験



高橋(大)先生の特別講義

## 足利短期大学附属高等学校 6月24日(金) 1年生 126名(普通科)

- 挨拶と大学紹介(30分間): 宮澤教育連携センター長の挨拶後、大学紹介のDVDを視聴しました。
- 特別講義(60分間): 「氷点下の世界」というテーマで高橋大輔先生の特別講義を受けました。バラを液体窒素で凍らせ砕ける際のガラス音を聞きました。
- 研究室体験(60分間): 8コースに分かれて大学の研究室体験をしました。

- ①機械工学コース(塚本研究室): 「3D-CAD実習」
- ②自然エネルギーコース(丁研究室): 「線香花火の製作体験」
- ③電気電子工学コース(荻原・横山・野沢・山本・辻・土井研究室): 「電気電子分野体験」



3D-CAD



線香花火の製作



リニアモーターカーに試乗

- ④情報デザインコース(松本研究室): 「バーチャルリアリティは人の生活を豊かにするか」
- ⑤人間工学コース(小林(敏)研究室): 「君の脳波だけでコンピュータを操作する」
- ⑥建築学コース(刑部研究室): 「大きな建築の屋根のかたち」



ロボットのデモンストレーション



脳波で操作する体験



建築物の説明





←⑦土木工学コース（福島研究室）  
：「歴史遺産とまちづくり」左写真  
⑧博物館コース（松下副センター長）  
：「風と光の広場で自然エネルギーを学ぶ」→



○工学部と看護学部で在籍している先輩4人から貴重な話を聞く機会が設けられました。  
大学生活や大学の授業のこと、高校時代の進路選択の話などを聞くことが →  
できました。

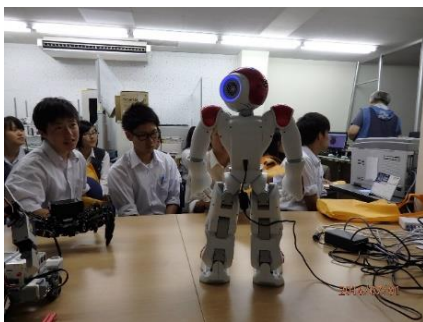
○アンケートの結果

- ・自分の進路を考える上で「大変役に立った」「多少は役に立った」88%
- ・特別講義「良かった」80%、研究室体験「良かった」64%
- ・「先輩たちが毎日の生活を充実させている」、「大学祭に行ってみた」、「科学について楽しく知ることができた」、「実験が楽しそう」、「キャンパスが広い」、「高橋先生の液体窒素の実験が印象に残る」などの感想が寄せられました。



### 群馬県立高崎工業高等学校 7月1日（金）3年生40名（工業化学科）

○2班に分かれて2つの研究室を見学しました。



①「ロボットの体験」（久芳研究室）



②「コンクリートの化学」（宮澤研究室）

### 群馬県立新田暁高等学校 7月5日（火）1年生33名（総合学科）

○特別講義（60分間）：「氷点下の世界」というテーマで高橋大輔先生の特別講義を受けました。バラを液体窒素で凍らせ砕ける際のガラス音を聞きました。

○大学院2年生の先輩から貴重な体験談を聞きました。後輩を思う先輩ならではの様々な話は後輩の胸に強く響くものでした。



凍らせたバナナで釘を打つ場面



マシュマロで気圧を知る場面



先輩の体験談を聞く

## 足利工業大学附属高等学校

### ・7月5日(火) 1年生 87名(自動車科)

○野田佳雅先生の特別講義「超絶凄ワザ！に見る技術のちから」  
→ をうけました。



### ・7月6日(水) 1年生 118名(工業科前半)

○4班に分かれて4つの研究室を見学しました。

- ①「リニアモーターカーの試乗」(荻原研究室)
- ②「超伝導磁石の実験」(横山研究室)
- ③「形状記憶合金エンジンカーの実験」(小林[重]研究室)
- ④「建築設計図と模型の見学」(増山・和田[幸]研究室)



形状記憶合金



建築設計図と模型の見学

### ・7月7日(木) 1年生 120名(工業科後半)

○4班に分かれて4つの研究室を見学しました。

- ①「リニアモーターカーの試乗」(荻原研究室)
- ②「超伝導磁石の実験」(横山研究室)
- ③「建築分野でのロボット利用」(仁田研究室)
- ④「建築設計図と模型の見学」(尾内・渡邊研究室)



気球をリモコンで操作



建築設計図と模型の見学

### ・7月8日(金) 1年生 50名(普通科)

○宮澤センター長から、普通科の卒業生で宮澤研究室で活躍した先輩の話を聞きました。

○各自が選択した研究室に分かれて研究室体験を行いました

- ①「リニアモーターカー実験」(荻原研究室)
- ②「ドリトルに寄るプログラミング体験」(佐々木研究室)
- ③「Unityでゲームプログラミング体験」(星野研究室)
- ④「建物のかたちあれこれ」(尾内研究室)



宮澤研究室の先輩紹介



「一葉双曲線」の作製

### ・7月11日(月) 1年生 35名(情報処理科)

○「ロボット体験」(情報科学センター)

ペッパー君がデモンストレーション→

○「ドリトルによるプログラミング体験」(佐々木研究室)



ドリトルによるプログラミング

## 栃木県立益子芳星高等学校 7月19日(火) 1年生 28名(普通科)

○「ロボット体験」(久芳研究室)

○「コンクリートの化学」(宮澤研究室) →



## エスコーラ・パラレロ太田校 7月29日(金) 1~3年生 80名

○3班に分かれて3つの研究室を見学しました。



①リニアモーターカー試乗  
(荻原研究室)



②ロボットの実験  
(久芳研究室)



③コンクリートの化学  
(宮澤研究室)



## SGH の 学 習 活 動 を 支 援

SGH (Super Global High School) に取り組んでいる高校に支援・連携を行いました。

### 栃木県立佐野高等学校

#### ・ 4 月 21 日 (木)

今年度SGHに指定された佐野高等学校において、その活動を正式にスタートさせるセレモニーが行われました。教育連携センター職員が来賓として出席してまいりました。



佐野高校キックオフセレモニー

#### ・ 7 月 16 日 (土)

「高大連携による課題研究プロジェクト」に本学留学生 7 名が協力することになりました。その第 1 回目の授業が佐野高校で行われ、研究テーマの設定やフィールドワークの計画が高校生と話し合われました。



本学留学生と佐野高校生

### 高崎市立高崎経済大学附属高等学校

#### ・ 5 月 30 日 (月) 高校にて実施

建築学コースの和田昇三先生が 3 年生理系オナークラスで講義を行いました。地震被災地を視察する体験型学習への事前学習として、「大震災と建築」というテーマで建築面からの知識を学びました。

#### ・ 6 月 2 日 (木) 高校にて実施

電気電子工学コースの横山和哉先生が 2 年生理系オナークラスで講義を行いました。「人は磁石にくっつくか？」というテーマで超伝導の知識を学びました。

#### ・ 7 月 22 日 (金) 本学にて実施

- 2 年生理系オナークラス 35 名が来学しました。  
〇2 班に分かれて 2 つの研究室を見学しました。  
①リニアモーターカー試乗 (荘司・荻原研究室)  
②超伝導磁石の実験 (横山研究室)  
〇講義「変わり種スピーカーの製作」(横山和哉先生)  
〇実験「液体窒素の実験」(横山和哉先生)



スピーカーの製作



液体窒素の実験

#### ・ 7 月 27 日 (水) 本学にて実施

1 年生理系オナークラス 34 名が来学しました。自然エネルギーコースの中條祐一先生の講義と実習を受けました。また、ソーラークッカー博物館など風と光の広場を見学しました。



講義「ソーラークッカーの種類と特徴」



風と光の広場を見学



ソーラークッカーの設計と製作準備

## 授 業 宅 配 便

9 校、延べ 11 回の授業宅配便が実施され、約 380 名の高校生の皆さんが授業宅配便を体験しました。

### 群馬県立高崎工業高等学校 5 月 20 日（金）・6 月 24 日（金）3 年生各 13 名

情報デザインコースの久芳頼正先生が「Arduino の基礎講座」と題した授業を行いました。工業化学科 3 年生の 13 名の参加者が課題研究に取り組みながら、年間 3 回の研修を受けます。

### 茨城県立笠間高等学校 6 月 9 日（木）2 年生 34 名（普通科）

電気電子工学コースの横山和哉先生が「磁石何でも講座」と題する講義を行いました。自己紹介の後、ネオジム磁石を配ってその磁力の強さを体験しました。つづいて、バケツや千円札を使ったスピーカーを体験しました。磁石がどの様に利用されているかを学習し、リニア新幹線の動く原理等を学びました。最後に、超伝導磁石でのジェットコースターの実験や、人を乗せての浮上実験、液体窒素でスナックを凍らせる体験を行いました。



（生徒の感想）

スピーカーを自作する体験

人間を浮上させる強力磁力

- ・実験が楽しかった。磁石で何でもスピーカーにできてしまうことに驚いた。おれから音が聞こえた時はとてもびっくりした。
- ・リニア新幹線の仕組みに興味を持った。
- ・超伝導ジェットコースターの実験や人間浮上の体験がとても楽しかった。

### 常磐大学高等学校 6 月 15 日（水）1～3 年生 24 名

看護学部の富山美佳子先生が看護系進学希望に「看護師の仕事って？」と題して、体験を含む 90 分の講義を行いました。

（生徒の感想）

- ・看護師だけでなく助産婦について興味がでました。
- ・聴診器で友達の心音を聴いたことが印象に残りました。
- ・心音を聞き分けることが勉強になりました。
- ・「看護師になりたいなあ」と思っていたけれど、お話を聞いて「なりたい！」に変わった気がする。
- ・大学での勉強過程を詳しく知ることができた。
- ・学生が生き生きと勉強しているのが伝わってきた。
- ・とても楽しい話を聞くことができ、良い体験になりました。



### 栃木県立佐野東高等学校 6 月 17 日（金）1～3 年生 40 名

大学の講義を受講体験することで学問分野の理解を深めながら進路意識を高める、という趣旨で行われた「佐野東高一日大学」の講座を、建築学コースの尾内俊夫先生が担当しました。「建築のかたちあれこれ」というテーマのもと、1 年生から 3 年生の希望者 40 人が 2 班に分かれて講義を受けました。事前に配布して予習をしてきた生徒たちが 70 分





の講義を熱心に受けていました。

建築の歴史を学びながら「建築のかたちあれこれ」を理解し、そしてまた自然の偉大さを建築を通して学びました。神戸ポートタワーの一葉双曲面の模型を竹ひごで作

り、講義のお土産として持ち帰りました。講義の最後に、コロンビア大学教授のシーナ・アイエンガーの「選択は今日の自分を明日

日になりたい自分へと変える唯一の手段 それこそが選択の力」という言葉を紹介して終了となりました。



### 群馬県立館林商工高等学校 6月23日(木) 1年生 80名(工業系)

建築学コースの仁田佳宏先生が「建築分野でのロボット利用」というテーマで工業系1年生の2クラスで授業宅配を行いました。

(アンケート結果)

「授業の進め方はどうでしたか」→「わかりやすくてちょうどよかった」95%

「自分の進路を考える上でこの授業は何らかの役に立ったと思いますか」

→「役に立った」64%・「少し役に立った」35%



### 栃木県立鹿沼南高等学校 7月1日(金) 1~3年生 13名

建築学コースの尾内俊夫先生が「建築のかたちあれこれ」というテーマで講義をしました。世界の著名な建築構造物を学習するとともに、紙と竹ひごで建築構造模型を作りました。

### 智学館中等教育学校

#### ・7月5日(火) 2~6年生 27名



看護学部の櫻井清美先生が、中学2年生から高校3年生相当の生徒を対象に、「高齢者体験を通して、高齢者の生活や思いを考えて見ましょう」と題した講義を行いました。看護職にはいろいろな仕事があることを、自分の体験なども織り交ぜて説明しました。また、高齢者の身体の変化についてお話しし、認知症の人に対する対応方法などについても説明しました。その後に、脈の取り方や聴診器の体験、用具をつけての高齢者体験を行いました。

←

(生徒の感想)

- ・看護は人の命を救うだけでなく、その身内の人を支えたりするのも看護の仕事というお話が印象的でした。
- ・高齢者体験をして高齢者がこんなに重いものを背負っているように歩くと初めて知ったし、すごく大変だから私たち若者が支えてあげなければと思った。
- ・自分の身体で体の重さや不自由さを体験できて、高齢者の気持ちが少しわかるような気がした。
- ・認知症の方が、怒ったり感情をあらわにすることにもしっかり理由があることが印象に残った。



#### ・7月5日(火) 2~6年生 20名

電気電子工学コースの横山和哉先生が、「磁石何でも講座」の講義を行いました。鉄はどうして磁石にくっつくのか、生徒達にたずね考えてもらいました。ネオジム磁石の磁力の強さを体験した後、いろいろな装置で磁石が利用されていることを紹介しました。また、時速500kmで浮いて走るリニア新幹線の原理を解説しました。そして磁石を利用した将来への応用例を紹介しました。講義の合間には、バケツや千円札など身近なものを利用したスピーカーで音楽を聴く体験をしたり、超伝導磁石の磁気浮上の実演や超伝導ジェットコースターの実演、超伝導磁石を利用した人間浮上の体験等を行いました。高校生や大学生が発見した偉大な成果を紹介して講義をまとめ、液体窒素を使った超低温実験で終了

しました。



(生徒の感想)

- ・ バルク磁石での人間浮上体験が印象に残った。300 kg まで乗れると聞いて驚いた。
- ・ 超伝導ジェットコースターで、磁石が浮いていてコースを傾けても落ちなかったことに驚いた。
- ・ 超伝導が身近なものに使われて行くのが楽しみのになった。ポップコーンを液体窒素につけての極低温実験が印象に残った。



### 栃木県立那須清峰高等学校 7月7日(木) 1年生 40名(建設工学科)

工学部長の末武義崇先生が講演会を行いました。建設工学科1年生が社会基盤整備の重要性を学んで、後期からのコース選択に向けての参考としました。



## 生徒・児童の学習活動を支援

高校生の課題研究など様々な学習活動の支援を実施いたしました。

### 栃木県立足利工業高等学校 課題研究班 5月10日(火)から7月14日(木)まで9回 会場：本学各研究室

3年生の授業「課題研究」において、13名の生徒が本学の研究室で専門的な研究に取り組みました。毎週(火曜日又は木曜日)、9時から15時すぎまで熱心に学習していました。その成果は、今後高校で開かれる「課題研究発表会」で発表する予定です。

- ①機械科4名のテーマ「超伝導の研究/マイコンカーの製作」について、電気電子工学コースの横山和哉先生が指導に当たりました。
- ②機械科2名のテーマ「画像処理、3D CG または CG アニメーション制作」について、情報デザインコースの木村彰徳先生が指導に当たりました。
- ③機械科3名のテーマ「3D プリンタを用いた機械部品の製作」について、機械工学コースの塚本雄二先生と自然エネルギーコースの安藤康高先生が指導に当たりました。
- ④産業デザイン科2名のテーマ「足利の歴史文化遺産を歩く」について、建築学コースの和田昇三先生、新藤忠徳先生、仁田佳宏先生、尾内俊夫先生、刑部徹先生が指導に当たりました。
- ⑤電気科2名のテーマ「3D-CAD/CAM を使用したものづくり」について、電気電子工学コースの高柳健治先生が指導に当たりました。







③ 3D プリンタで部品を製作



④測定した建物内をVRで見学



⑤CAD/CAMを学習

### 群馬県立高崎工業高等学校 短期インターンシップ受け入れ 5月17日(火)・18日(水)

本学の研究室において工業の専門分野におけるより高い知識や技術を体得するとともに、本学の講義を受講することにより大学とはどのような勉強をするのかを体験することを目的にした短期インターンシップ事業として、工業化学科3年生2名を受け入れました。

内容は、情報デザインコースの久芳研究室でArduinoの基礎理論講義、Arduinoの応用「センサーの取扱」・「センサー入力と自動計測」を学習しました。また、大学の講義では「創造性教育プロジェクト1」と留学生対象の授業「メカトロニクス」を受講しました。

### 栃木県立栃木農業高等学校 農業土木科土木研究調査班 5月30日(月)

一日をかけて農業土木科3年生3人が土木工学コース西村研究室で実験を行いました。D-BOXを汚泥の上から敷設工事して仮の壁や床にし、水の流れを作ることによって環境改善や水質改善を図る、という研究調査のデータをとるためです。西村研究室に設置されている1軸圧縮試験機を用いながら緻密なデータをとることができました。

6月24日に行われた第67回栃木県学校農業クラブ連盟各種発表大会で、「開発・保全・創造」分野プロジェクト発表において最優秀賞を獲得、8月24日、25日に静岡県で開催される関東地区学校農業クラブ連盟大会に出場することになりました。



### マイコンカーラリー技術交流会 7月23日(土) 会場：本学4号館4階

10月29日(土)に本学で開催されるマイコンカーラリー全国大会に向けて、全国大会クラスのコースを用いてマイコンカーを試走することと併せて、より高い知識や技術を体得することを目的に、技術交流会を実施しました。栃木県、群馬県、埼玉県から合わせて5校15名の参加がありました。当日は、前橋工業高校の阿佐美先生から「Basicの車体製作と調整方法」の講義をいただいた後に、新しく製作したマイコンカーで試走しました。



阿佐美先生による技術講義



熱心に調整する参加者



### 群馬県高等学校教育研究会工業部会 高大連携生徒研修会 7月25日(月) 会場：群馬県立高崎工業高等学校

「高校と大学との教育交流を通じ、高校生の視野を広げ、学習意欲の向上や規範意識、倫理観の向上を図り、各学校のリーダーを育成する」目的で実施されている研修会に、情報デザインコースの佐々木正仁先生が講師として招かれました。パソコン室で「ドリトルによるプログラミング」実習を行いました。

これから次のような大会や募集があります。多くの生徒の皆さんの参加をお待ちしております。

## 足利工業大学第16回学生・生徒CGコンテスト 募集期間 平成28年9月1日(木)～9月30日(金)

昨年度10月10日(土)～12日(月)大学祭の会場にて作品展示を行い、見学者に投票していただきました。その後、情報システムデザイン学系の松本直文教授が最終選考を行いました。



## 第41回足利工業大学杯争奪卓球大会 10月23日(日)

昨年度参加者 377 名。ジュニア男子 45 名、ジュニア女子 22 名、カデット男子 177 名、カデット女子 133 名でした。

## 第8回マイコンカーラリー技術交流会 平成28年9月17日(土)

## 第7回全国高校マイコンカーラリー大会 平成28年10月29日(土)

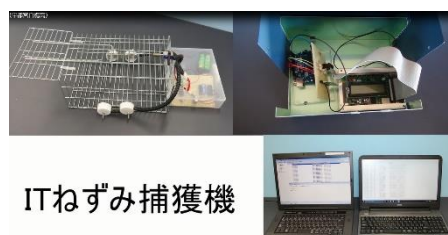
昨年度参加者は 12 校から 61 台、のべ 94 名でした。全長 48m のコースに左右クランク各 1 か所、左右レーンチェンジ各 1 か所、S 字カーブとタコツボコーナーを設定しました。高校生の完走率は Basic Class が 45%、Advanced Class が 38% でした。



## 未来を拓くArduino「技術・アイデア」コンテスト2016

募集期間 平成28年12月1日(木)～平成29年1月31日(火)

昨年度理科のおもしろさや科学への興味・関心を高め、発想力・想像力を培うために、Arduino で制御する技術とアイデアを競うコンテストを実施しました。10 校から 14 作品(有線制御部門 4 作品、無線制御部門 10 作品)の応募があり、提出された説明文書と動画により審査しました。



ITねずみ捕獲機

## とちぎ子どもの未来創造大学

|                   |           |            |            |
|-------------------|-----------|------------|------------|
| ①磁石なんでも講座         | 9月24日(土)  | 小学生 10:00～ | 中学生 13:30～ |
| ②ロボット操作を体験しよう講座   | 10月15日(土) | 小学生 10:00～ | 中学生 13:30～ |
| ③アーチ橋のはなし講座       | 10月15日(土) | 小学生 13:30～ |            |
| ④脳の働きを手にとるように見る講座 | 9月24日(土)  | 中学生 10:00～ |            |

各種大会申し込みの詳細は 足利工業大学教育連携センター まで

<http://www.ashitech.ac.jp/hucc/>